

津市危険物規制事務処理要綱

平成18年1月1日消防本部訓第30号

(趣旨)

第1条 この要綱は、消防法（昭和23年法律第186号。以下「法」という。）

第3章、危険物の規制に関する政令（昭和34年政令第306号。以下「政令」という。）、危険物の規制に関する規則（昭和34年総理府令第55号。以下「省令」という。）及び、津市危険物規制規則（平成18年1月1日津市規則第 号。以下「規則」という。）に規定する事務処理に関し必要な事項を定めるものとする。

(仮貯蔵・仮取扱いの申請の処理)

第2条 消防長は、規則第2条第1項の規定による危険物の仮貯蔵又は仮取扱いの承認申請があったときは、危険物仮貯蔵・仮取扱承認申請処理簿（第1号様式）により受付け、審査するとともに必要があるときは現地調査を実施し、調査書（第2号様式）により処理するものとする。また、承認したときは、当該申請書の副本の添付書類の各葉に別図第1号の押印をするものとする。

2 消防長は、規則第2条第2項の規定により危険物の仮貯蔵又は仮取扱の不承認書を交付するときは、当該申請に係る危険物仮貯蔵・仮取扱承認申請処理簿（第1号様式）の備考の欄にその旨を記載しておくものとする。

(許可申請の処理)

第3条 消防長は、法第11条第1項の規定による製造所、貯蔵所若しくは取扱所（以下「製造所等」という。）の設置又は位置、構造若しくは設備の変更の許可申請があったときは、危険物製造所等設置変更許可申請処理簿（第3号様式、以下「許可申請処理簿」という。）により受け付けるものとする。

2 消防長は、前項の許可申請を受けたときは、審査するとともに必要があるときは、現地調査を実施し、調査書（第2号様式）及び調書（第4号様式）により処理をするものとする。

(許可書の交付)

第4条 消防長は、規則第3条第1項による許可書を交付するときは、許可申請書の副本の添付書類の各葉に別図第1号の押印をするものとする。

2 許可番号については、製造所等の設置並びに他の行政庁の許可による移動

タンク貯蔵所の位置の変更の場合（以下「設置許可等」という。）は、「０００００１」を始番とし、その末尾に設置許可等であることを表す「００」（「以下末尾番号」という。）を追加する。また、製造所等の位置、構造若しくは設備の変更の場合の許可番号については、設置許可等の許可番号の末尾番号を変更許可回数の番号に変更した番号として処理する。

（移動タンク貯蔵所の位置変更）

第５条 消防長は、移動タンク貯蔵所の位置の変更を許可したときは、次の各号に定めるところにより処理するものとする。

- (1) 変更前の位置が他の許可行政庁の管轄区域である場合は、変更前の位置を管轄する許可行政庁に通知するものとする。
- (2) 移動タンク貯蔵所変更許可の通知を他の許可行政庁から受けたときは、廃止届を受理したものとし、処理をするものとする。

（危険物製造所等軽微な工事の届の処理）

第６条 消防長は、規則第３条第２項の規定による危険物製造所等軽微な工事の届出があったときは、その内容を審査し、支障がないと認めるときは、各種届出処理簿（第５号様式）により受理し、危険物施設経過表（第６号様式）に必要事項を記載しておくものとする。

（公安委員会等への通報）

第７条 消防長は、政令第７条の３各号に掲げる製造所等に係る法第１１条第１項の規定による許可をしたとき、又は法第１１条の４第１項の規定による届出を受理したときは、危険物製造所等設置許可等通知書（第７号様式）により当該許可に係る申請書又は届出書の写しを添えて、三重県公安委員会又は四日市海上保安部に通報しなければならない。

（不許可の処理）

第８条 消防長は、規則第３条第１項の規定により不許可書の交付をするときは、当該申請に係る許可申請処理簿（第３号様式）の備考の欄にその旨を記載しておくものとする。

（設置又は変更の取りやめの処理）

第９条 消防長は、規則第１４条の規定により製造所等の設置又は変更の取りやめがあったときは、各種届出処理簿（第５号様式）により受理し、許可申請処理簿（第３号様式）にその旨を記載し、許可申請書に別図第２号の取りやめの表示をして申請者に返却するものとする。

（完成検査申請の処理）

第10条 消防長は、政令第8条第1項の規定により製造所等の完成検査申請があったときは、許可申請処理簿（第3号様式）により受け付け、調査書（第2号様式）及び調書（第4号様式）により処理するものとする。

2 消防長は、設置又は変更の許可を受けた製造所等が、完成検査の前に変更の許可を受け、当該変更許可に係る完成検査と同時に受けたい旨の完成検査申請（以下「同時完成検査申請」という。）があったときは、前項に準じて処理するほか、次に定めるところにより処理するものとする。

(1) 設置許可に係る完成検査を含む同時完成検査申請は、最終の変更許可申請に係る許可申請処理簿（第3号様式）の完成検査申請の欄により受け付け、当該備考の欄に別図第3号の同時完成の表示をすること。

(2) 設置許可に係る完成検査を含まない同時完成検査申請は、最終の変更許可申請に係る許可申請処理簿（第3号様式）の完成検査申請の欄により受け付け、当該備考の欄に別図第3号の同時完成の表示をすること。

(3) 前2号の規定による同時完成検査申請の受付をしない完成検査申請の欄については、当該備考の欄に前2号の許可申請の受付番号を記入するとともに、別図第4号の完成前変更の表示をするものとする。

3 消防長は、許可をした製造所等の中間検査及び完成検査に職員を立ち合わせ、又は、派遣することができ、検査内容を調書（第4号様式）に記入するものとする。

（完成検査済証の交付）

第11条 消防長は、政令第8条第3項の規定により完成検査済証を交付するときの完成検査番号は、当該完成検査に係る許可の許可番号とし、同時完成検査申請に係る完成検査番号は、最終の変更許可番号とし処理するものとする。

（完成検査済証の不交付の処理）

第12条 消防長は、規則第4条の規定により不交付書の交付をするときは、当該完成検査に係る許可申請処理簿（第3号様式）の備考の欄にその旨を記載しておくものとする。

（仮使用の承認申請の処理）

第13条 消防長は、法第11条第5項ただし書の規定により製造所等の仮使用の承認申請があったときは、仮使用承認申請処理簿（第8号様式）により受け付けるものとする。

2 消防長は、承認申請を受け付けたときは、審査するとともに必要があると

きは、現地調査を実施し、調査書（第２号様式）を作成し、当該申請書の副本の添付書類の各葉に別図第１号の印を押印をするものとする。

- ３ 消防長は、規則第６条第２項の規定により仮使用の不承認書の交付をするときは、当該申請に係る仮使用承認申請処理簿（第８号様式）の備考の欄にその旨を記載しておくものとする。

（完成検査前検査申請の処理）

第１４条 消防長は、政令第８条の２第６項の規定により完成検査前検査の申請があったときは、完成検査前検査申請処理簿（第９号様式）により受け付け、調査書を作成するものとする。

（完成検査前検査の処理）

第１５条 消防長は、政令第８条の２第７項の規定による水張検査又は水圧検査のタンク検査済証を交付するときは、次の各号に定めるところにより処理するものとする。

- (1) 検査番号は、年度を頭番号とし、年度毎の一連番号を枝番号として付すこと。
- (2) 検査年月日は、当該申請に係る完成検査前検査の完了した日とすること。
- (3) 検査圧力の欄には、水圧検査にあっては検査実施圧力を記入し、水張検査にあっては「水張」と記入すること。
- (4) 完成検査前検査申請の副本の各葉に別図第１号の印を押印をすること。

（完成検査前検査の不適合の処理）

第１６条 消防長は、規則第５条の規定により不交付書を交付するときは、当該申請に係る完成検査前検査申請処理簿（第９号様式）の備考の欄に、その旨を記載しておくものとする。

（完成検査済証の再交付）

第１７条 消防長は、省令第６条第３項の規定による完成検査済証再交付の申請があったときは、各種届出処理簿（第５号様式）により受理するものとする。

- ２ 再交付する完成検査済証には、右上余白部に別図第５号の再交付の表示をするものとする。

（予防規程認可申請の処理）

第１８条 消防長は、法第１４条の２の規定により予防規程認可申請があったときは、予防規程認可申請処理簿（第１０号様式）により受け付け、審査するとともに、調査書（第２号様式）を作成し、当該申請書の副本の添付書類

の各葉に別図第 1 号の押印をするものとする。また、危険物施設経過表（第 6 号様式）にその旨を記載しておくものとする。

- 2 消防長は、法第 14 条の 2 の規定により予防規程の不認可書の交付をするときは、当該申請に係る予防規程認可申請処理簿（第 10 号様式）の備考の欄にその旨を記載しておくものとする。

（移送経路に関する書面）

- 第 19 条 消防長は、省令第 47 条の 3 第 2 項に規定する危険物の移送経路等に関する書面の送付があったときは、各種届出処理簿（第 5 号様式）により受理するとともに通信指令課及び管轄消防署へ情報を提供するものとする。

（製造所等の譲渡又は引き渡し等の届出の処理）

- 第 20 条 消防長は、法第 11 条第 6 項の規定による製造所等の譲渡若しくは引渡しの届出、法第 11 条の 4 第 1 項の規定による危険物の品名若しくは数量の変更の届出があったときは、審査し、支障がないと認めたときは各種届出処理簿（第 5 号様式）により受理し、危険物施設経過表（第 6 号様式）にその旨を記載しておくものとする。

（危険物保安統括管理者等の届出の処理）

- 第 21 条 消防長は、法第 12 条の 7 第 2 項の規定による危険物保安統括管理者又は法第 13 条第 2 項の規定による危険物保安監督者の選任若しくは解任の届出があったときは、各種届出処理簿（第 5 号様式）により受理し、危険物施設経過表（第 6 号様式）に必要事項を記載するものとする。

（危険物製造所等設置者氏名住所変更の届出の処理）

- 第 22 条 消防長は、規則第 12 条第 1 号の規定による危険物製造所等設置者氏名住所変更届出があったときは、各種届出処理簿により受理し、危険物施設経過表に必要事項を記載しておくものとする。

（製造所等の休止・再開の届出の処理）

- 第 23 条 消防長は、規則第 12 条第 2 号又は第 3 号の規定による製造所等の休止又は再開の届出があったときは、各種届出処理簿（第 5 号様式）により受理し、危険物施設経過表（第 6 号様式）に必要事項を記載しておくものとする。

- 2 前項の休止の届出を受理するに当たり、届出者に対し、当該製造所等の休止期間中も法第 12 条第 1 項の規定による法第 10 条第 4 項の技術上の基準を維持するよう指示するものとする。

（事故発生の報告の処理）

第24条 消防長は、規則第12条第4号の規定による事故発生の届出があったときは、各種届出処理簿（第5号様式）により受理し、危険物施設経過表（第6号様式）に必要事項を記載しておくものとする。

2 前項の事故発生を覚知したときは、速やかに現地調査を行い、消防長に報告するものとする。

（製造所等の危険作業の届出の処理）

第25条 消防長は、規則第12条第5号の規定による製造所等の危険作業の届出があったときは審査し、支障がないと認めるときは、各種届出処理簿（第5号様式）により受理するものとする。

（資料提出書の処理）

第26条 消防長は、規則第12条第6号の規定による資料提出書により届出があったときは、審査し、支障がないと認めるときは各種届出処理簿（第5号様式）により受理し、危険物施設経過表（第6号様式）に必要事項を記載しておくものとする。

（収去した危険物等の確認試験等の処理）

第27条 規則第13条の規定により収去した危険物又は危険物であることの疑いのある物の確認試験等を依頼するときは、確認試験等依頼書（第11号様式）に必要な資料等を添付して試験機関に送付するものとする。

（危険物台帳の作成等）

第28条 消防長は、当該製造所等毎に危険物施設台帳（第12号様式）を作成し、これに危険物施設経過表を添付し、危険物施設の台帳として管理するものとする。

2 2以上の製造所等を有する事業所にあつては、事業所一覧表（第13号様式）を作成し、「危険物施設経過表」を「危険物施設事業所経過表」と読み替えて作成し、前項の危険物台帳に添付しておくものとする。

3 前項の事業所一覧表を作成する事業所に係る法第14条の2の規定による予防規程の認可又は規則第12条第1号の規定による届出で当該事業所に存するすべての製造所等に共通する事項の届出については、危険物施設経過表の記載に替えて前項の事業所経過表に記載（事業所一覧表の記載事項の変更に係る認可又は届出事項にあつては当該一覧表の修正を含む。）することをもって足りる。

（申請書等の保管）

第29条 次の各号に掲げる申請書等は、一の綴りとしておくものとする。

(1) 一の製造所等にかかる設置変更許可申請書、完成検査申請書及び仮使用申請書

(2) その他消防長が必要と認めるもの
(廃止届出の処理)

第30条 消防長は、法第12条の6の規定による製造所等の用途の廃止の届出書を受理したときは、各種届出処理簿（第5号様式）により受理し、その危険物施設に関する関係書類を廃止処理するものとする。

(受付)

第31条 この要綱に基づいて事務処理をする申請書及び届出書等の受付は、別図第6号の印を押印するものとする。

(手数料の処理)

第32条 各種手数料は、津市会計規則（平成18年津市会計規則第 号）に定めるところにより処理し、その状況を危険物関係申請手数料納付書交付一覧表（第14号様式）に記録するものとする。

(委任)

第33条 この要綱の施行について必要な事項は別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この訓は、平成18年1月1日から施行する。

(経過措置)

2 この要綱の施行の際現に存する合併前の危険物の規制に関する事務処理要綱（昭和60年津市消防本部訓第1号）又は解散前の久居地区広域消防組合危険物事務処理規程（平成13年久居地区広域消防組合格程第1号）（以下これらを「合併前の要綱等」という。）の規定に基づく処理簿等は、この要綱の相当規定に基づく処理簿等とみなして、当分の間使用することができる。

3 この要綱の施行前に合併前の要綱等の規定によりなされた手続その他の行為は、それぞれこの要綱の相当規定によりなされた手続その他の行為とみなす。

第 1 号様式（第 2 条関係）

危険物仮貯蔵・取扱承認申請処理簿

受 付 番 号 ----- 受付年月日	申請者住所氏名	仮貯蔵取扱場所	貯蔵・取扱 の区分	承認期間	承認年月日	備 考

- 備考 1 受付番号は、年度ごととする。
- 2 承認番号は、受付番号と同番号とする。
- 3 備考欄には、承認しなかった場合に「不承認」と記入すること。

第2号様式（第3条・第10条・第13条・第14条・第18条関係）

調 査 書

件 名			
受 付	年 月 日	決 裁	年 月 日
報 告	年 月 日	調査者 職氏名	
伺 文			
申 請 者 住所氏名			
調 査 内 容			

第3号様式（第3条、第8条、第9条、第10条、第12条）

危険物製造所等設置変更許可申請処理簿

受付 番号	受 付 年月日	設置者住所氏名	設置場所	施設区分	設置・変更 の区分	許 可		完成検査			備 考
						番 号	許可日	申請受付日	検査番号	済証交付日	

備考 受付番号は、年度ごととする。

調 査 書

許 可 申 請 調 査 内 容				完 成 検 査 内 容		
適 用 条 項	項目	内 容	適 否	許 可 内 容 と 相 違 の 有 無	確 認 事 項	備 考
特 記 事 項						

1 中間検査等実施時は検査日、検査内容及び検査員氏名を特記事項に記入すること。

各種届出処理簿

受付 番号	受付年月日	届出者住所氏名	件名	施設区分	備考

備考 受付簿は、年度ごととする。

第6号様式（第6条、第18条、第20条、第21条、第22条、第23条、第24条、第25条、第26条、第28条関係）

危險物施設經過表

[illegible]

津市長 印

このことについて、下記のとおり許可（届出受理）しましたので消防法第11条第7項（消防法第11条の4第3項）の規定により通報します。

1 許可又は届出の内容

(1) 住所
(2) 氏名

4 製造所等の概要

- (1) 製造所等の別
(2) 貯蔵所又は取扱所の区分
(3) 設置又は変更許可年月日及び許可番号
年 月 日 第 号

年 月 日

5 申請書等写 別添

第8号様式（第13条関係）

仮使用承認申請処理簿

受付番号 ----- 受付年月日	設置者住所・氏名	設置場所	施設区分	変更許可番号	承認年月日	備考
				変更許可年月日		
-----				-----		
-----				-----		
-----				-----		
-----				-----		
-----				-----		
-----				-----		
-----				-----		
-----				-----		

- 備考
- 1 受付番号は、年度ごととする。
 - 2 承認番号は、受付番号と同番号とする。
 - 3 備考欄には、承認しなかった場合に「不承認」と記入すること。

完成検査前検査申請処理簿

受付 番号	受 付 年月日	申 請 者 住所・氏名	設置場所	施設 区分	許可番号 許可年月日	タンク容量（L）及び 最大常用圧力（kPa）	検査 区分	検査年月日 検査番号	備考

- 備考
- 1 受付番号は、年度ごととする。
 - 2 検査番号は、受付番号と同番号とする。

予防規程認可申請処理簿

受付番号 受付年月日	申請者住所氏名	設置場所	施設区分	許可番号 許可年月日	認可番号 認可年月日	備考

- 備考
- 1 受付番号は、年度ごととする。
 - 2 番号は、受付番号と同番号とする。
 - 3 備考欄には、認可しなかった場合に「不認可」と記入すること。

第 1 1 号様式（第 2 7 条関係）

				年	月	日
様						
				津市消防本部 消防長		印
確 認 試 験 等 依 頼 書						
危険物の規制事務に必要ながあるので、別添資料にかかる確認試験等を依頼します。						
記						
資 料 品 目				数 量		
実 施 内 容	引 火 点 測 定 試 験	タ グ 密 閉 式		☐		
		ク リ ー ブ ラ ン ド 開 放 式		☐		
		セ タ 密 閉 式		☐		
	動 粘 度 測 定 試 験		☐			
	燃 焼 点 測 定 試 験		☐			
	可 燃 性 液 体 量 測 定 試 験		☐			
	沸 点 測 定 試 験		☐			
	発 火 点 測 定 試 験		☐			
	液 状 確 認 試 験		☐			
連 絡 先 等						
備 考						

第13号様式（第28条関係）

事業所一覽

[illegible]

(裏)

事業所一覽

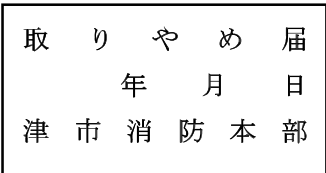
危險物施設一覽

[illegible]

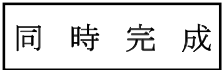
別図第 1 号（第 2 条・第 4 条・第 1 3 条・第 1 5 条・第 1 8 条関係）



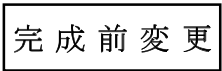
別図第 2 号（第 9 条関係）



別図第 3 号（第 1 0 条関係）



別図第 4 号（第 1 0 条関係）



別図第 5 号（第 1 7 条関係）



別図第 6 号（第 3 1 条関係）



事業所コード		事業所名称		所在地		事業所 TEL	
施設コード		施設名称		施設／職別		防火対象物コード 名称 署所名	
申請者名称		職／氏名		申請者住所			
設置場所		【事業所概要】		設置（転入） 許可年月日・番号		第 号	
危険物品		倍 数 合 計 倍		設置（転入） 完成年月日・番号		第 号	
（施設共通項目）		予備コード1(事業所)		予備コード2(事業所)		予備コード3(事業所)	
【設置者】		〒		【申請者】		〒	
／住 所				／住 所			
／法人名・TEL				／法人名・TEL			
／職名・氏名				／職名・氏名			
【地区コード】：		【施設形態区分】：		【類別】 類		【保安監督者】／必要区分：	
						／氏 名：	
【町名コード】：		【品名コード】：		【予防規程】必要区分：		【保安統括管理者】／必要区分：	
				認可日：		／氏 名：	
【高引火点等区分】：		【建築物区分】：		【旧法タンク区分】：		【定期点検】／必要区分：	
						年 月 日	
【用途地域区分】：		【防火地域区分】：		【危険物貯蔵管理等状況】：		【タンク腐食防止等状況】：	
【タンク容量】：		リットル		【自衛消防設置状況】：		【特例適用状況】 特例状況	
【警報設備種別】：		【消防設備判定区分】：					
（施設固有項目）		階 数		階		建 築 面 積	
敷 地 面 積		㎡		述 べ 面 積		㎡	
延焼のおそれのある外壁		窓		【6 m以上での取扱】		【高危混合等】	
その他の外壁		柱		【換 気 設 備 種 別】		【20号タンク】／総数	
屋 根		床		配 管		加圧設備	
は り		階 段		電 気 設 備		加熱設備	
出 入 り 口				換気・排出設備		乾燥設備	
【取扱設備の概要】				静電気除去施設		避雷設備	
				ためます等			
【20号タンクの概要】		建築物の一部に設ける場合 (建築物概要)		階数		階	
予備コード1（施設）				建築面積：		㎡	
予備コード2（施設）				述べ面積：		㎡	
予備コード3（施設）							
【危険物】		危険物品		最大数量		引火点	
						比 重	
						倍 数	
【危険物】		危険物品		最大数量		引火点	
						比 重	
						倍 数	
【タンク】		種 別		容 量		水張り水圧検査年月日番号	
						・庁名 備 考	
【タンク】		種 別		容 量		水張り水圧検査年月日番号	
						・庁名 備 考	

事業所コード						事業所名称			所在地			事業所 TEL															
施設コード		施設名称							施設／識別			防火対象物コード			名称			署所名									
申請者名称										職／氏名				申請者住所													
申請場所										【事業所概要】				設置（転入）許可年月日・番号		:	第		号								
		危険物品		倍数合計		倍						設置（転入）完検年月日・番号		:	第		号										
(施設共通項目)				予備コード1						予備コード2						予備コード3											
【設置者】 ／住所 ／法人名・TEL ／職名・氏名										【申請者】 ／住所 ／法人名・TEL ／職名・氏名																	
【地区コード】:				【施設形態区分】:						【種別】				【保安監督者】／必要区分: ／氏名:				【保安統括管理者】／必要区分: ／氏名:									
【町名コード】:				【品名コード】:						【予防規程】必要区分: 認可日:				【定期点検】／必要区分:													
【高引火点等区分】:				【建築物区分】:						【旧法タンク区分】:				【廃止日】:													
【用途地域区分】:				【防火地域区分】:						【危険物貯蔵管理等状況】:				【タンク腐食防止等状況】:													
【タンク容量】:				【自衛消防設置状況】:						【特例適用状況】																	
【警報設備種別】(施設固有項目):				【消防設備判定区分】																							
【建築】／面積:				㎡		述べ面積:		㎡		軒高:		㎡		150m未満の区分:													
建築物の構造	延焼のおそれのある外壁								架台構造				冷房装置等の設備														
	その他の壁						窓				採光・照明設備		避雷設備														
	柱						床				換気・排出設備		た め ま す														
	出入口								電気設備																		
	はり								排水小溝																		
	屋根または上階の床								【建築物の一部に設ける場合】		階数:		階		設置階:		階		建築面積:		㎡						
	階段										／構造概要																
	予備コード1 (施設)										【備考】																
	予備コード2 (施設)																										
予備コード3 (施設)																											
【危険物】				危険物品		最大数量		引火点		比重		倍数		【危険物】				危険物品		最大数量		引火点		比重		倍数	
危険物				危険物品		最大数量		引火点		比重		倍数		危険物				危険物品		最大数量		引火点		比重		倍数	
危険物				危険物品		最大数量		引火点		比重		倍数		危険物				危険物品		最大数量		引火点		比重		倍数	
危険物				危険物品		最大数量		引火点		比重		倍数		危険物				危険物品		最大数量		引火点		比重		倍数	

事業所コード			事業所名称		所在地		事業所 TEL					
施設コード		施設名称		施設／識別		防火対象物コード		名称		署所名		
申請者名称					職／氏名		申請者住所					
申請場所					【事業所概要】		設置（転入）許可年月日・番号：第号 設置（転入）完検年月日・番号：第号					
危険物品		倍数合計		倍								
(施設共通項目)		予備コード 1			予備コード 2			予備コード 3				
【設置者】		／住所			【申請者】		／住所					
		／法人名・TEL					／法人名・TEL					
							／職名・氏名					
【地区コード】		：		【施設形態区分】		：		【種別】		【保安監督者】／必要区分： ／氏 名：		
【町名コード】		：		【品名コード】		：		【予防規程】必要区分： 認可日：		【定期点検】／必要区分：		
【高引火点等区分】		：		【建築物区分】		：		【旧法タンク区分】		：		
【用途地域区分】		：		【防火地域区分】		：		【危険物貯蔵管理等状況】		：		
【タンク容量】		：		【自衛消防設置状況】		：		【特例適用状況】				
(施設固有項目)		【警報設備種別】			：			【消防設備判定区分】			：	
		／形 状		直径(縦)：		m		横：		m		
		／容 量		リットル		分割タンク室容量		リットル		リットル		
		／側板材質				側 板 厚さ		mm		mm		
		／底板材質				底 板 厚さ		mm		mm		
		／アニュラ材質				マニユラ 厚さ		mm		mm		
		／屋根材質				屋 根 厚さ		mm		mm		
		／底板防食				【保温・保冷】		／設備種別		【タンク検査年月日】		
【内面コーティング】		／部位				／貯蔵温度		℃		【元設置許可年月日】		
		／材質				／断熱材種別				【元設置完成年月日】		
【冷 却 散 水 設 備】				【アンカーボルト】		本		ポンプ設備		油分離槽		
【安全装置】		／種 別		液量表示				通気管／種別・内径		mm		
		／上限警報装置		接 地 電 極						ためます		
		／ペーパー回収装置		引火防止網				注 入 口		配 管		
予備コード 1 (施設)						【備 考】						
予備コード 2 (施設)												
予備コード 3 (施設)												
【危 険 物】						【危 険 物】						
危険物品 最大数量 引火点 比重 倍数						危険物品 最大数量 引火点 比重 倍数						
危険物品 最大数量 引火点 比重 倍数						危険物品 最大数量 引火点 比重 倍数						
危険物品 最大数量 引火点 比重 倍数						危険物品 最大数量 引火点 比重 倍数						
危険物品 最大数量 引火点 比重 倍数						危険物品 最大数量 引火点 比重 倍数						

事業所コード			事業所名称		所在地		事業所 TEL																
施設コード		施設名称		施設／識別		防火対象物コード		名称		署所名													
申請者名称					職／氏名			申請者住所															
申請場所					【事業所概要】			設置（転入）許可年月日・番号：第 号															
危険物品		倍数合計			倍			設置（転入）完検年月日・番号：第 号															
(施設共通項目)		予備コード1			予備コード2			予備コード3															
【設置者】		／住所			【申請者】		／住所																
		／法人名・TEL					／法人名・TEL																
							／職名・氏名																
		／職名・氏名																					
【地区コード】		：		【施設形態区分】		：		【種別】		【保安監督者】／必要区分：／氏 名：													
【町名コード】		：		【品名コード】		：		【予防規程】必要区分：認可日：		【定期点検】／必要区分：													
【高引火点等区分】		：		【建築物区分】		：		【旧法タンク区分】		：													
【用途地域区分】		：		【防火地域区分】		：		【危険物貯蔵管理等状況】		：													
【タンク容量】		：		【自衛消防設置状況】		：		【特例適用状況】															
(施設固有項目)		【警報設備種別】			：			【消防設備判定区分】															
タンク		／形 状		直径(縦)：		m		横：		m		高さ：		m		液表面積：		㎡		常圧 ・ 加圧区分：			
		／容 量		リットル		分割タンク室容量		リットル		リットル		リットル		リットル		リットル		リットル		リットル			
		／側板材質				側 板 厚さ		mm		mm		【保温・保冷】		／設備種類									
		／底板材質				底 板 厚さ		mm		mm				／貯蔵温度		℃							
		／屋根材質				屋 根 厚さ		mm		mm				／断熱材種別									
		／底板防食				【建築物内開口部】				【設置タンク総数】		：		本		【最大タンク容量】		：		リットル			
						【ポンプ設備】																	
		【安全装置】		／種 別		自動停止装置(圧力)				流量表示				通気管／種別・内径				／		mm		ためます	
		／上限警報装置				接地電極				採光・照明				換気・排出									
		／ペーパー回収装置				引火防止網				注入口の位置				配 管									
延焼のおそれのある外壁					床					建築物の一部に設ける場合		階数：		階		接地階：		階		建築面積：		階	
そ の 他 の 外 壁					窓							構造概要											
屋 根					出入口																		
予備コード1(施設)										【備 考】													
予備コード2(施設)																							
予備コード3(施設)																							
【危険物】 危 険 物 品 最大容量 引火点 比 重 倍 数										【危険物】 危 険 物 品 最大容量 引火点 比 重 倍 数													
危 険 物 品 最大容量 引火点 比 重 倍 数										危 険 物 品 最大容量 引火点 比 重 倍 数													
【タンク】 種 別 容 量 行政庁名 水張り水圧検査年月日番号備考										【タンク】 種 別 容 量 行政庁名 水張り水圧検査年月日番号備考													

事業所コード			事業所名称				所在地						事業所 TEL		
施設コード			施設名称		施設／識別		防火対象物コード		名称				署所名		
申請者名称					職／氏名						申請者住所				
申請場所					【事業所概要】			設置（転入）許可年月日・番号			第 号				
危険物品		倍数合計			倍			設置（転入）完検年月日・番号			第 号				
(施設共通項目)		予備コード1			予備コード2			予備コード3							
【設置者】		／住所			【申請者】			／住所							
		／法人名・TEL						／法人名・TEL							
		／職名・氏名						／職名・氏名							
【地区コード】		：		【施設形態区分】		：		【種別】		【保安監督者】／必要区分：		【保安統括管理者】／必要区分：			
										／氏 名：		／氏 名：			
【町名コード】		：		【品名コード】		：		【予防規程】必要区分：		【定期点検】／必要区分：					
								認可日：							
【高引火点等区分】		：		【建築物区分】		：		【旧法タンク区分】		：		【廃止日】			
【用途地域区分】		：		【防火地域区分】		：		【危険物貯蔵管理等状況】		：		【タンク腐食防止等状況】			
【タンク容量】		：		【自衛消防設置状況】		：		【特例適用状況】							
(施設固有項目)		【警報設備種別】		：		【消防設備判定区分】		：							
タンク		／ビット式		本		【タンク】／形式				銅 板	mm	鏡板	mm	【可燃性蒸気回収設備】：	【引火防止網】：
		／コロッケ式		本		／材質						液量表示装置			
		／その他		本		【安全装置】／種別・作動圧		／		MPa		【注入口位置】			
		／最大タンク容量		リットル		【通気管】／種別・内径		／		mm		設備／ポンプ設備概要：			
【配管】		／材 質：		／接合方法：		／点検口：		／経路：							
【 】															
予備コード1(施設)															
予備コード2(施設)															
予備コード3(施設)															
【危険物】 危険物品 最大数量 引火点 比 重 倍 数															
危険物品 最大数量 引火点 比 重 倍 数															
【タンク】 種 別 容 量 水張り水圧検査年月日番号 行政庁名 備 考															
【タンク】 種 別 容 量 水張り水圧検査年月日番号 行政庁名 備 考															

事業所コード			事業所名称		所在地		事業所 TEL		
施設コード		施設名称		施設／識別		防火対象物コード		名称	署所名
申請者名称					職／氏名		申請者住所		
申請場所					【事業所概要】		設置（転入）許可年月日・番号：第 号		
危険物品		倍数合計			倍		設置（転入）完検年月日・番号：第 号		
(施設共通項目)		予備コード 1			予備コード 2			予備コード 3	
【設置者】		／住所			【申請者】		／住所		
		／法人名・TEL					／法人名・TEL		
		／職名・氏名					／職名・氏名		
【地区コード】		：		【施設形態区分】		：		【種別】	
【地区コード】		：		【品名コード】		：		【保安監督者】／必要区分： ／氏 名：	
【町名コード】		：		【品名コード】		：		【保安統括管理者】／必要区分： ／氏 名：	
【高引火点等区分】		：		【建築物区分】		：		【予防規程】必要区分： 認可日：	
【用途地域区分】		：		【防火地域区分】		：		【定期点検】／必要区分：	
【タンク容量】		：		【自衛消防設置状況】		：		【旧法タンク区分】	
【タンク容量】		：		【自衛消防設置状況】		：		【廃止日】	
【警報設備種別】		：		【消防設備判定区分】		：		【危険物貯蔵管理等状況】	
【特例適用状況】								【タンク腐食防止等状況】	
(施設固有項目)		【警報設備種別】		：		【消防設備判定区分】		：	
タンク		／設置数		本		【固 定 方 法】		【専用室】	
		／最大タンク容量		リットル		【設 備 別】		／延焼のおそれのある外壁	
								／その他の外壁	
								／屋 根	
形 状		材 質		板厚		mm		／出入口(しきい高さ)	
形 状		材 質		板厚		mm		(m)	
形 状		材 質		板厚		mm		／換気設備種別	
								【専用室の概要】	
予備コード 1 (施設)						【備 考】			
予備コード 2 (施設)									
予備コード 3 (施設)									
【危険物】						危険物品 最大数量 引火点 比 重 倍 数			
危険物品 最大数量 引火点 比 重 倍 数						危険物品 最大数量 引火点 比 重 倍 数			
危険物品 最大数量 引火点 比 重 倍 数									

事業所コード			事業所名称			所在地			事業所 TEL																		
施設コード		施設名称		施設／識別		防火対象物コード			名称		署所名																
申請者名称		職／氏名				申請者住所																					
申請場所		【事業所概要】				設置（転入）許可年月日・番号			第 号																		
危険物品 倍数合計 倍						設置（転入）完検年月日・番号			第 号																		
（施設共通項目）		予備コード1				予備コード2				予備コード3																	
【設置者】		／住所				【申請者】		／住所																			
		／法人名・TEL						／法人名・TEL																			
		／職名・氏名						／職名・氏名																			
【地区コード】		：		【施設形態区分】		：		【種別】		【保安監督者】／必要区分：		【保安統括管理者】／必要区分：															
										／氏 名：		／氏 名：															
【町名コード】		：		【品名コード】		：		【予防規程】必要区分：				【定期点検】／必要区分：															
								認可日：																			
【高引火点等区分】		：		【建築物区分】		：		【旧法タンク区分】				：															
【用途地域区分】		：		【防火地域区分】		：		【危険物貯蔵管理等状況】				：															
【タンク容量】		：		【自衛消防設置状況】		：		【特例適用状況】																			
（施設固有項目）		【警報設備種別】		：		【消防設備判定区分】		：																			
車名及び形式 【タンク】						自動閉鎖装置				【水圧検査】／行政庁名																	
		／容 量		リットル		手動閉鎖装置																					
		／室容量		リットル		リットル		リットル		リットル		／年月日				番 号		第 号									
		／最大常用圧力		MPa		交 互 混 載				接地導線		【設置元許可】／行政庁															
		安全装置の作動圧力		MPa		可燃性蒸気回収装置						／年月日				番 号		第 号									
												【設置元許可】／年月日				番 号		第 号									
タンク諸元	断 面 形 状						側 面 枠	材質		／材質記号				防 波 板	材料		／材質記号										
	内 寸 法 　／　長 　　さ		mm		／幅			mm		／引き張り強さ		N／平方ミリメートル			／引張り強さ		N／平方ミリメートル										
	／ 高 　　さ		mm					／板 　　厚		mm		／板 　　厚			mm												
	材 料 　／　材 質 　記 号							当て木・材質		／材質記号				防 護 枠	材料		／材質記号										
	／ 引 　　き 　　張 　　り 　　強 　　さ		N／平方ミリメートル					／引き張り強さ				／板 　　厚			mm		／引張り強さ		N／平方ミリメートル								
	板 　　厚 　／　銅 　　板		mm		／鏡板			mm		／引き張り強さ					／板 　　厚		mm		mm								
	／ 間 　　仕 　　切 　　り 　　板		mm					【届け出先】						【底弁損傷防止方法】				吐出口の位置									
予備コード1(施設)								【備 考】																			
予備コード2(施設)																											
予備コード3(施設)																											
【危険物】								危険物品												最大数量		引火点		比 重		倍 数	
								危険物品												最大数量		引火点		比 重		倍 数	

事業所コード			事業所名称		所在地		事業所 TEL		
施設コード		施設名称	施設／識別		防火対象物コード		名称	署所名	
申請者名称					職／氏名		申請者住所		
申請場所					【事業所概要】		設置（転入）許可年月日・番号：第号		
危険物品		倍数合計			倍		設置（転入）完検年月日・番号：第号		
(施設共通項目)		予備コード 1			予備コード 2			予備コード 3	
【設置者】		／住所			【申請者】		／住所		
		／法人名・TEL					／法人名・TEL		
		／職名・氏名					／職名・氏名		
【地区コード】		：		【施設形態区分】		：		【種別】	
【地区コード】		：		【品名コード】		：		【保安監督者】／必要区分：／氏名：	
【町名コード】		：		【品名コード】		：		【保安統括管理者】／必要区分：／氏名：	
【町名コード】		：		【品名コード】		：		【予防規程】必要区分：認可日：	
【高引火点等区分】		：		【建築物区分】		：		【旧法タンク区分】	
【用途地域区分】		：		【防火地域区分】		：		【廃止日】	
【用途地域区分】		：		【防火地域区分】		：		【危険物貯蔵管理等状況】	
【タンク容量】		：		【自衛消防設置状況】		：		【タンク腐食防止等状況】	
【警報設備種別】		：		【消防設備判定区分】		：		【特例適用状況】	
【警報設備種別】		：		【消防設備判定区分】		：		【特例適用状況】	
【囲い内面積】		（施設固有項目）		：		【さく等の構造】		【地盤面の構造】	
【囲い内面積】		：		m ²		【排水設備】		【架台】	
予備コード 1（施設）								【備考】	
予備コード 2（施設）									
予備コード 3（施設）									
【危険物】									
危険物品		最大数量		引火点		比重		倍数	

危険物施設台帳 給油取扱所

事業所コード		事業所名称		所在地		事業所 TEL			
施設コード	施設名称		施設／職別		防火対象物コード		名称	署所名	
申請者名称		職／氏名		申請者住所					
設置場所		【事業所概要】				設置（転入）許可年月日・番号		第 号	
危険物品		倍 数 合 計 倍		設置（転入）完成年月日・番号		第 号			
		予備コード1(事業所)		予備コード2(事業所)		予備コード3(事業所)			
(施設共通項目)		〒		【申請者】		〒			
【設置者】		／住 所		／住 所					
		／法人名・TEL		／法人名・TEL					
		／職名・氏名		／職名・氏名					
【地区コード】		：		【施設形態区分】		：		【類別】	類
【町名コード】		：		【品名コード】		：		【保安監督者】／必要区分：	
								／氏 名：	
【高引火点等区分】		：		【建築物区分】		：		【保安統括管理者】／必要区分：	
【用途地域区分】		：		【防火地域区分】		：		／氏 名：	
【タンク容量】		：		【自衛消防設置状況】		：		【予防規程】必要区分：	
【警報設備種別】		：		【消防設備判定区分】		：		認可日：	
【簡易タンク】		／設置数		【地下タンク用途別】		／専用		【事業所概要】／営業時間	
／容 量		リットル		／廃油		本		～	
【給油設備】		／懸垂式		／その他		本		／従業員（昼）：	
／地上式		基		／その他		本		人	
		基（シングル： 基		ダブル： 基		マルチ： 基）		アルバイト： 人	
(施設固有項目)		／敷 地 等		【地下タンク形式別】		／ビット式		【付随設備】	
【面 積】		㎡		／コロッケ式		本			
		／販売室等		／その他		本			
		㎡							
【簡易タンク】		／設置数		【地下タンク用途別】		／専用		【事業所概要】／営業時間	
／容 量		リットル		／廃油		本		～	
【給油設備】		／懸垂式		／その他		本		／従業員（夜）：	
／地上式		基		／その他		本		人	
		基（シングル： 基		ダブル： 基		マルチ： 基）		アルバイト： 人	
(施設固有項目)		／敷 地 等		【地下タンク形式別】		／ビット式		【付随設備】	
【面 積】		㎡		／コロッケ式		本			
		／販売室等		／その他		本			
		㎡							
【簡易タンク】		／設置数		【地下タンク用途別】		／専用		【事業所概要】／営業時間	
／容 量		リットル		／廃油		本		～	
【給油設備】		／懸垂式		／その他		本		／従業員（夜）：	
／地上式		基		／その他		本		人	
		基（シングル： 基		ダブル： 基		マルチ： 基）		アルバイト： 人	
【建築物の構造】		階数				壁		1	
		出入口				窓			
		はり				屋 根			
		柱				床		【避難設備】／誘導灯	
		上階				排 水 設 備		／設置場所	
注入口				防火堀		ボンブ室／外壁		換気	
注油設備		基		給油危険物		天然ガス充填設備		ためます	
予備コード1（施設）									
予備コード2（施設）									
予備コード3（施設）									
【危険物】						【危険物】			
危険物品		最大数量		引火点		危険物品		最大数量	
				比 重				引火点	
				倍 数				比 重	
【タンク】						【タンク】			
種 別		容 量		水張り水圧検査年月日番号		種 別		容 量	
				・庁名 備 考				水張り水圧検査年月日番号	
								・庁名 備 考	

事業所コード				事業所名称				所在地				事業所TEL											
施設コード				施設名称				施設／識別				防火対象物コード				名称				諸所名			
申請者名称								職／氏名								申請者住所							
設置場所						【事業所概要】										設置（転入）許可年月日・番号		第		号			
危険物品倍数合計						倍										設置（転入）完成年月日・番号		第		号			
施設共通項目		予備コード1（事業所）						予備コード2（事業所）						予備コード3（事業所）									
設置者		／住所								申請者		／住所											
		／法人名・TEL										／法人名・TEL											
		／職・氏名										／職・氏名											
【地区コード】：				【施設形態区分】：				【類別】：				【保安監督者】／必要区分：必要 ／氏名：消防四郎				【保安統括管理者】／必要区分：必要 ／氏名：消防花子							
【町名コード】：				【品名コード】：				【予防規程必要区分】：必要 ／認可日：2005.6.1				【定期点検】／必要区分：											
【高引火点等区分】：				【建築物区分】：				【旧法タンク区分】：				【廃止口】：											
【用途地域区分】：				【防火地域区分】：				【危険物貯蔵管理状況】：				【タンク腐食防止状況】：											
【タンク容量】：				【自衛消防設置状況】：				【特例適用状況】															
【警報設備種別】：				【消防設備判定区分】：																			
施設固有項目		／建築面積				【店舗の構造】		／面積				／柱											
【建築物の構造】		／延べ面積						／壁				／天井又は上階床											
		／構造概要						／床				／出入口											
【電気設備】		／配線				【配合室】		／窓				／出入口及びしきい高さ											
		／照明						／設置															
予備コード1（施設）								／換気				区画											
予備コード2（施設）						【危険物取扱者氏名】																	
予備コード3（施設）						【備考】																	
【危険物】																							
危険物品		最大数量		引火点		比重		倍数		危険物品		最大数量		引火点		比重		倍数					

事業所コード			事業所名称		所在地		事業所 TEL	
施設コード		施設名称	施設／識別		防火対象物コード		名称	署所名
申請者名称					職／氏名		申請者住所	
申請場所					【事業所概要】		設置（転入）許可年月日・番号：第 号	
危険物品		倍数合計 倍			設置（転入）完検年月日・番号：第 号			
(施設共通項目)		予備コード 1			予備コード 2			予備コード 3
【設置者】		／住所			【申請者】		／住所	
		／法人名・TEL					／法人名・TEL	
		／職名・氏名					／職名・氏名	
【地区コード】		：		【施設形態区分】		：		【種別】
【地区コード】		：		【品名コード】		：		【保安監督者】／必要区分：／氏 名：
【町名コード】		：		【品名コード】		：		【保安統括管理者】／必要区分：／氏 名：
【高引火点等区分】		：		【建築物区分】		：		【予防規程】必要区分：認可日：
【用途地域区分】		：		【防火地域区分】		：		【定期点検】／必要区分：
【タンク容量】		：		【自衛消防設置状況】		：		【旧法タンク区分】
【警報設備種別】		：		【消防設備判定区分】		：		【廃止日】
【特例適用状況】 1		：		【危険物貯蔵管理等状況】		：		【タンク腐食防止等状況】
最大常用圧力		mpa		距離		k m		
予備コード 1（施設）				予備コード 2（施設）				【備 考】
予備コード 2（施設）				予備コード 3（施設）				
予備コード 3（施設）								
【危険物】		最大数量		引火点		比 重		倍 数
危険物品		最大数量		引火点		比 重		倍 数

事業所コード			事業所名称		所在地		事業所 TEL												
施設コード		施設名称		施設／識別		防火対象物コード		名称	署所名										
申請者名称					職／氏名		申請者住所												
申請場所					【事業所概要】		設置（転入）許可年月日・番号：第 号 設置（転入）完検年月日・番号：第 号												
危険物品		倍数合計		倍															
(施設共通項目)		予備コード 1		予備コード 2		予備コード 3													
【設置者】		／住所				【警報設備種別】：		【消防設備判定区分】：											
		／法人名・TEL				【保安監督者】／必要区分： ／氏 名：		【保安統括管理者】／必要区分： ／氏 名：											
		／職名・氏名				【予防規程】必要区分： 認可日：		【定期点検】／必要区分：											
【地区コード】：		【施設形態区分】：		【種別】		【旧法タンク区分】：		【廃止日】：											
【町名コード】：		【品名コード】：				【危険物貯蔵管理等状況】：		【タンク腐食防止等状況】：											
【高引火点等区分】：		【建築物区分】：				【特例適用状況】													
【用途地域区分】：		【防火地域区分】：																	
【タンク容量】：		【自衛消防設置状況】：																	
(施設固有項目)				階 数	階	建築面積	m ²	【6m以上での取扱】	【高危混合等】										
敷 地 面 積				延べ面積		m ²		【換気設備種別】	【20 号タンク】／総数 0 本										
		延焼のおそれのある外壁				窓		部分設置等	ためます等										
		その他の外壁				柱		配管	加圧設備										
		屋 根				床		電気設備	加熱設備										
		は り				階 段		換気・排出設備	乾燥設備										
		出 入 口						静電気除去設備	避雷設備										
【取扱設備の概要】						建物の一部に設ける場合 （建築物概要）		階数 階	建築面積： m ² 延べ面積： m ²										
【20 号タンクの概要】																			
						備 考													
予備コード 1（施設）						予備コード 2（施設）													
予備コード 3（施設）																			
【危 険 物】						【危 険 物】													
危 険 物 品		最大数量		引火点		比重		倍数		危 険 物 品		最大数量		引火点		比重		倍数	
【タ ン ク】						【タ ン ク】						【タ ン ク】							
種 別		容 量		行政庁名		水張り水圧検査年月日番号 備 考		種 別		容 量		行政庁名		水張り水圧検査年月日番号 備 考		種 別		容 量	
銅製タンク																			